

平成27年11月21日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 村田千鶴子

島田市議会議員 青山真虎

島田市議会議員 伊藤孝

島田市議会議員 佐野義晴

島田市議会議員 藤本善男

島田市議会議員 横田川真人

島田市議会議員

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成 27年 11月 20日（金）
午後 7時00分～午後 8時 35分
- 2 会場 北部ふれあいセンター
- 3 参加者数 27人（男性 20人、女性 7人）
- 4 役割
 - (1) 受付 全員
 - (2) 司会 村田千鶴子
 - (3) 挨拶（概要） 佐野義晴
 - (4) 報告 藤本善男 伊藤孝 青山真虎
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 横田川真人

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会

一般会計補正予算中、旧金中跡地アイディアコンペについてと、個人情報保護条例の一部を改正する条例についてマイナンバー制度と関連した報告。

H26 年度決算中、職員定員適正化計画と総合計画や成人年齢引き下げの件を議会だよりに沿って報告。

② 厚生教育常任委員会

一般会計補正予算中、防災医療救護所運営事業金にてリヤカー・発電機・酸素ボンベを購入。指定文化財保存経費において島田大祭大名行列の衣装購入。

H26 年度決算中、民生費と教育費について報告。

③ 経済建設常任委員会

一般会計補正予算中、個人番号カード交付事務経費の報告。

H26 年度決算中、新最終処分場候補地選定事業の進捗状況と市民憲章を制定した旨を報告。

④ 報告に対する質疑

なし

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

・新病院建設にあたって、何か特色のある設備はあるのか。

A 総事業費 247 億円中、機器は 40 億円。現在の病院の機器も使えるものは使う。

・新病院建設で駐車場はどうなるか。

A 新病院建設基本計画において立体駐車場の可能性について検討することが記された。

・新病院のセキュリティはどうなっているか。

A 監視カメラにて顔認証システムが導入される。

・新病院の感染症対策はどうなっているか。

A 隔離病棟が隔離されると説明を受けている。

・ふるさと納税はどうなっているか。

A 納税額 1683 万円。994 件。お礼の品は神座のみかんが 797 件。

・市の事業において、議会はどの程度まで突っ込むことができるのか。市民の意見を議会がどれだけ形にできるか。

A 病院のまちなか建設構想が白紙になったことを例に、市民の意見が反映されている旨の答弁。

・学童保育を 5・6 年生も利用できるようにならないか。また市内に何か所あって利用者はどの程度か。

A すでにになっている。市内 15 か所で月平均 527 人である。

(3) 市等への要望事項

- ・せっかく病院を作るなら地域の拠点として安心して受信できるようなものにしてほしい。
- ・他病院とも連携し、特徴のあるものにして市外からも患者が来るような病院にしてほしい。
- ・島田球場が古いので対策をしてほしい。
- ・自治基本条例について市は進める方向だが、反対の意見も聞いてほしい。
- ・少子高齢化や限界集落という課題について、一生懸命考えているという態度をみせてほしい。
- ・北部地域の現状をもっと知ってもらいたい。
- ・市民病院に入院してもすぐに退院させられてしまう。アフターケアの施設がほしい。
- ・コミュニティバスの件からも病院への足の確保を要望。
- ・神座四番組公会堂を市の補助のもと作った。ありがとう。

6 まとめ（所見）

- ・委員会報告に対しての質問がなかったことから、議会ではどのような流れになっているかというポイントはあまり関心がなかったことのように感じる。ただ、問題意識がないというわけではなく、自由討議になってからは病院のことや、普段各々で感じていることを積極的に質問されていた。北部地域では少子高齢化が深刻であり、その現状をどうにかしてほしいという考えが多かった。人数も 27 人と多く、地域で課題があって解決してほしいというあらわれだを感じた。前回の初倉でもあったが、自治基本条例について反対の方が見えて問題提起をした。まだ、議案として出てきているものではないので参加者の多くは知らないようなそぶりではあった。議会としては各々勉強をしているので、しかるべき時には適切な判断をする旨を伝えた。
- 終了後に数名話を聞いたが、報告会の場では遠慮していたが、個別では聞きたいことがあったという方や、初めて参加したので何を聞いていいかわからないという方もいた。